

令和5年度 ハツ田小学校をよりよくするためのアンケート結果

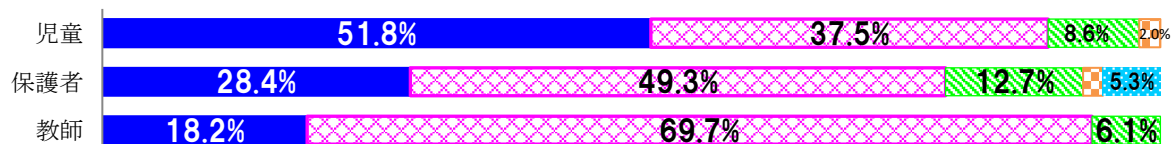
令和5年12月実施

■ できた、そう思う ▨ だいたいできた ▩ あまりできなかった □ できなかった ● わからない

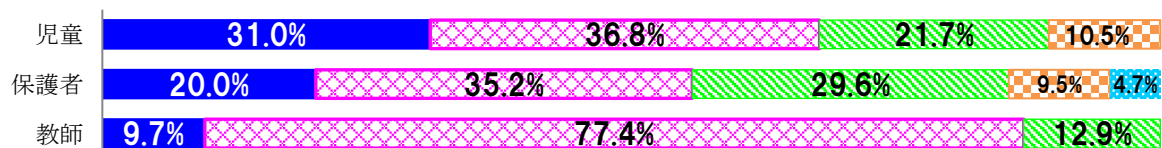
1 お子さんは、学校で楽しく過ごせていると思いますか。



2 お子さんは、「授業が楽しい」とか「授業がわかりやすい」と感じていると思いますか。



3 お子さんは、授業中、意見や考えをすすんで発表していると思いますか。



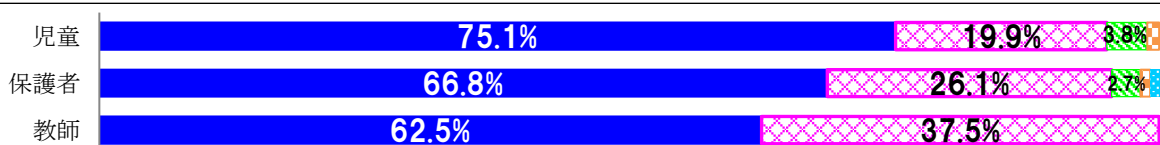
4 算数を複数の教師が指導したり、音楽、英語科を専門教員が指導したりすることで、学習の効果が上がっていると思いますか。



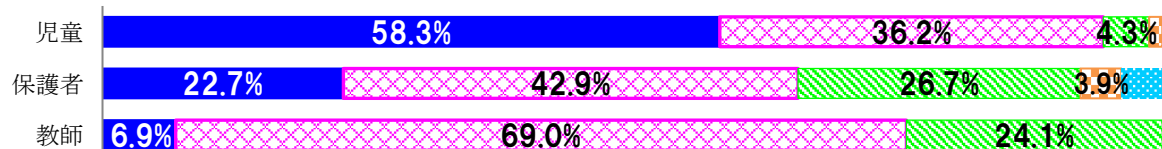
5 タブレットを活用することで、学習の効果をあげていると思いますか。

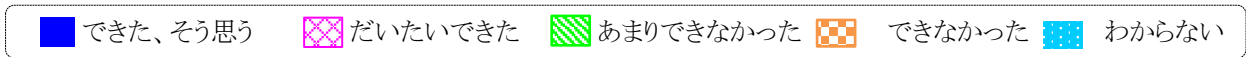


6 いろいろな体験活動は、子どもたちにとって楽しく充実したものになっていると思いますか。

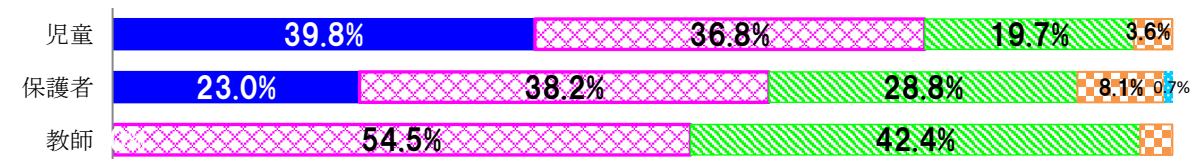


7 お子さんは、家庭学習の習慣が身についていると思いますか。

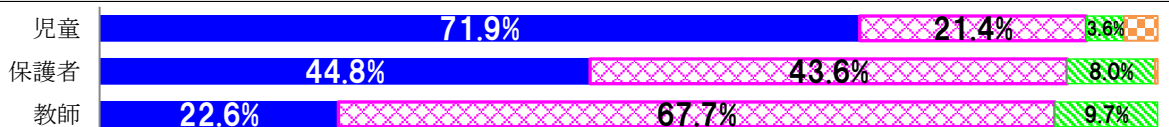




8 お子さんは、すすんであいさつができていますか。



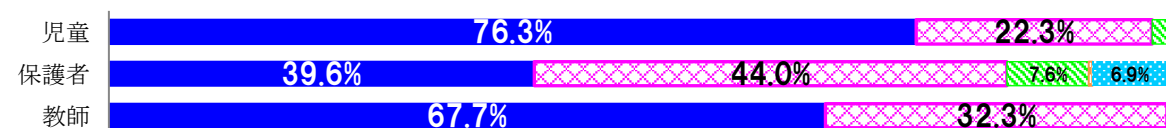
9 お子さんは、生命を大切にする心が育っていると思いますか。



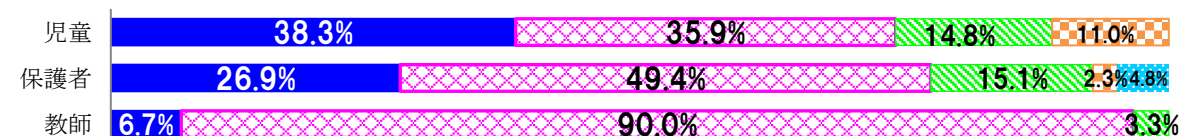
10 お子さんは、読書習慣が身についていると思いますか。



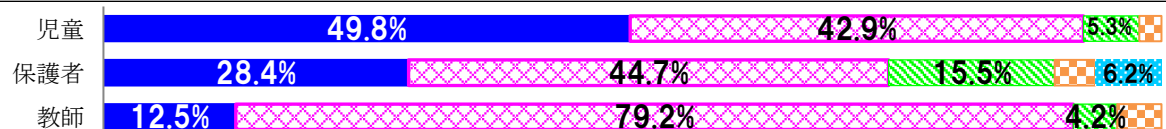
11 学校は、子どもたちの間違った行動をきちんと指導していると思いますか。



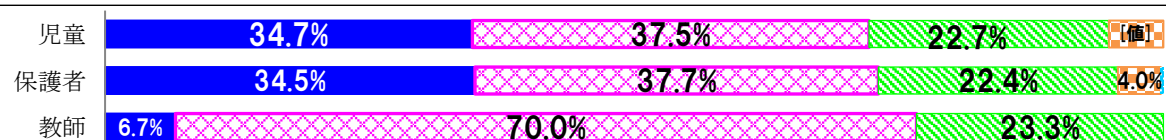
12 自尊心についてお聞きします。お子さんは、自分のよさを感じ、自分のことが好きだと感じていると思いますか。



13 学級力についてお聞きします。お子さんは、自分の学級をよりよくなるための話し合いや活動に取り組み、よりよい学級づくりのために励んでいると思いますか。

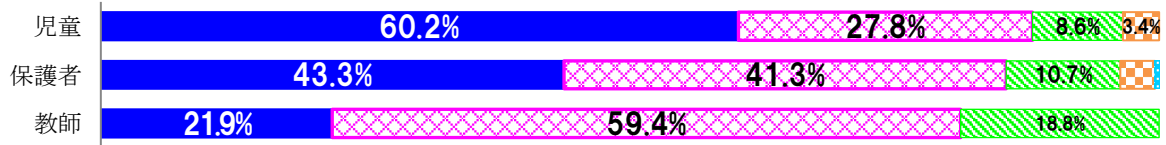


14 お子さんは、基本的な生活習慣(早寝・早起きなど)が身についていると思いますか。





15 お子さんは、元気に運動をして、健康的に過ごせていると思いますか。



16 学校は、教育相談に適切に対応していると思いますか。



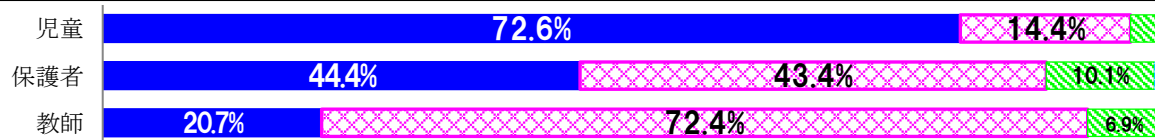
17 お子さんは、防犯・防災・安全に対する自覚が高まっていると思いますか。



18 学校は、地域社会と連携して、児童の安全・安心を守る活動を推進していると思いますか。

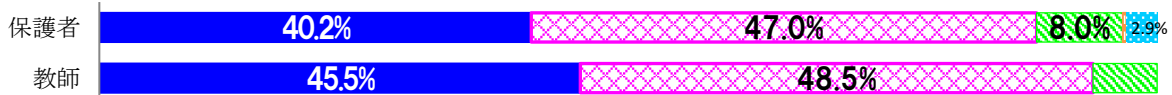


19 お子さんは、交通ルールをきちんと守っていると思いますか。



<保護者と教師のみの回答>

20 学校は、お便りやホームページ等で、教育方針や学校生活の様子を積極的に情報提供していると思いますか。



21 ハツ田小学校の「学校いじめ防止基本方針」を見たことがありますか。



ハツ田小をよりよくするアンケートを通して

◎高い評価を受けた項目（できた、だいたいできたを含めて80%をこえる評価を得たもの）

【1 学校生活】【6 体験活動の充実】【9 生命尊重】【11 生徒指導】【15 運動と健康】【17 防犯・防災・安全】【18 安全・安心を守る活動】【19 交通安全指導】

- ・今年度はコロナ感染症の5類移行を受けて、日々の学習や行事には周囲とのコミュニケーションを重視した活動を行ってきました。「1 学校生活」の項目では、児童・保護者・教員ともに90%を超える評価を得ることができました。子どもたちが学校で楽しく過ごすことができるよう、今後も充実した学校生活となるように努めます。
- ・インターネットを介して感覚的に学びとる間接的な体験が増えている現在、対象となる実物に実際に関わっていく「直接体験」の重要性が高まっています。各学年とも授業内における「6 体験活動の充実」をはかっていることが、高評価につながったと考えています。
- ・地域やあんしんみまもり隊による安心・安全を守る活動は、「18 安全・安心を守る活動」「19 交通安全指導」の項目で児童・保護者・教員ともに80%を超える評価を得ました。今年度よりPTAの「朝のみまもり活動」も始まっています。今後も緑の腕章を積極的に活用していただくなどして、児童の安全で安心な学校生活が維持できるよう積極的なご支援をお願いいたします。
- ・「17 防犯・防災・安全」の項目は、防災教育の取組の成果が表れていると考えます。今後も地域や専門機関と積極的に連携し、体験活動を伴った防災教育の充実をはかっていきます。
- ・「9 生命尊重」「11 生徒指導」「15 運動と健康」の項目では、児童・保護者・教員ともに80%を超える評価を得ました。今後も日々の取組みを着実に継続していきたいと思えます。

○比較的、評価が高い項目


【2 授業内容】【4 専科・少人数指導】【5 情報教育】【13 学級づくり】【18 教育相談】【20 情報提供】

- ・「2 授業内容」では約90%の児童が「授業が楽しい・わかりやすい」と感じています。残りの約10%の児童に対して、より個別最適な支援を考えて授業改善を行っていく必要があると考えています。
- ・昨年と同様に一人一台端末を日々の授業で効果的に活用できるよう、教材研究・準備を行ってきました。その結果、「5 情報教育」では児童の90%以上に満足感が見られました。今後はさらにICT機器を活用した協働的・個別最適な授業のあり方について深めていきたいと考えます。
- ・「13 学級づくり」については、これまであたたかい学校を合言葉に学級づくりに関する話し合いや取り組みを進めてきました。今後も学級づくりを大切にしたい取り組みを継続し、自尊感情を高められるようにしていきます。

△比較的、評価が低い項目

【3 発表や発言】【8 あいさつ】【10 読書習慣】

- ・「3 発表や発言」への評価の低下がみられます。タブレットの活用が広まることによって、授業内で挙手をして発言する機会は減っていますが、個々の考えを発信する機会は増えています。デジタルとアナログのベストミックスな授業とは何かを問い続けたいと思えます。
- ・「8 あいさつ」については、保護者・児童ともにできていないと感じています。現在、学校力向上プロジェクトによるあいさつへの取組計画が進行しています。学校外でも明るい挨拶の輪が広がるように、道徳教育の観点からも取り組んでいきます。
- ・「10 読書習慣」に対しては、保護者や教員があまりできていないと評価しています。学校では、毎週火曜日朝を読書の時間としています。また、図書ボランティアによる読み聞かせや、図書推進委員の取組を行っています。しかし、タブレットの操作機会が増加して、読書の機会と置き換わっていることを感じています。あらためて本に親しむ時間を確保していきたいと思えます。



アンケートへのご回答ありがとうございました。アンケート結果をいかし、本校の教育活動をいっそう充実させていきたいと思えます。今後とも、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。